

地域未来戦略予算のイメージ

(下記いずれも、予見可能性の高い複数年度での特別枠で措置)

A. 戦略産業クラスター計画

○大胆な投資と一体でのインフラ・拠点整備

- ① 計画に位置づけられる**公共インフラ整備**を重点的に推進。
※道路、工業用水、上下水道、港湾など 幅広い公共インフラが対象。
※地方自治体の負担には適切な地方財政措置を講じる。
- ② 計画に位置づけられる**企業等が所有する拠点整備**（例：半導体拠点と空港とのアクセス鉄道、共用造船ドック）を推進。
※①、②ともに、複数年度の特別枠で一括して管理する仕組みを設ける。既存の予算とは別枠で、当初予算で大胆かつ計画的に進める。

○クラスター形成に向けたサプライチェーン投資

- 大規模投資を行う中核企業の**サプライチェーンを構成する企業**（例：造船クレーンの製造企業）の**関連投資を分野横断的に支援**。
※当初予算として計上し、複数年度で管理する仕組みとする。
※特別枠も活用しながら大胆に進める。

○クラスター形成に向けた人材育成

- 産業人材の需要に基づき、**高専、専門学校、専門高校を含む実業系教育機関を活用**した地域の産学官連携について、**地域未来枠を設けるべく検討**。

B. 地域産業クラスター計画

○クラスター形成に向けた投資・環境整備

- 地域未来交付金を拡充し、従来の取組や必要な環境整備に加え、**自治体が主体的に行う、設備投資、研究開発、人材育成を含めた幅広い企業向け支援や、道路、港湾等のインフラ整備への支援を推進**。
※地方の自主財源として地域未来基金費も積極的に活用できるよう、都道府県から市町村への適切な配分を促すとともに、今後、必要な地方財政措置を講ずる。
※インフラ整備は、Aと同様に、既存の予算とは別枠で、当初予算で大胆かつ計画的に進める。
- 伴走支援や海外展開など、地域共通の課題に、国が一歩前に出て対応。

- 地域産業クラスターの核となる企業に重点化を行う各府省庁の**設備投資促進予算**（例：中小企業向け補助金）に**地域未来枠を設けるべく検討**。
※当初予算として計上し、複数年度で管理する仕組みとする。

○クラスター形成に向けた人材育成

- 産業人材の需要に基づき、**高専、専門学校、専門高校を含む実業系教育機関を活用**した地域の産学官連携について、**地域未来枠を設けるべく検討**。

C. 地場産業成長プラン

○クラスター形成に向けた投資・環境整備

- 地域未来交付金を拡充し、従来の取組や必要な環境整備に加え、**自治体が主体的に行う、設備投資、研究開発、人材育成を含めた幅広い企業向け支援や、道路、港湾等のインフラ整備への支援を推進**。
※地方の自主財源として地域未来基金費も積極的に活用できるよう、都道府県から市町村への適切な配分を促すとともに、今後、必要な地方財政措置を講ずる。
※インフラ整備は、Aと同様に、既存の予算とは別枠で、当初予算で大胆かつ計画的に進める。
- 伴走支援や海外展開など、地域共通の課題に、国が一歩前に出て対応。

○クラスター形成に向けた人材育成

- 産業人材の需要に基づき、**高専、専門学校、専門高校を含む実業系教育機関を活用**した地域の産学官連携について、**地域未来枠を設けるべく検討**。